キャラクター名
矢代 由希（やしろ ゆき）

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ウロボロス	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16	性別	女
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	42 %
出自	安定した家庭	経験	大事故	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	2	0	0			2
精神	3	1	0			4
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	2	1	調達	4	
運転：			芸術：			知識：	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0	7	15		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
思い出の一品	
コネ：UGN幹部	
ウェポンケース	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
賢者の石	P	N		
遺産の器：聖剣の王者	P	N		
上司：強羅 瑠璃 REC	P 好意	N 脅威		
シナリオロイス：三上 日幸	P 純愛	N 偏愛		
PC間ロイス：キアラン	P 友情	N 脅威		
お父様：三上 九十九	P 親近感	N 脅威		
お母様：静原 朝美	P 感服	N 憐憫		

最大財産P: 10	残り財産P： 7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：Ur	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値－LV（下限値7）								
無形の影	1	4	メジャー	-	-	【精神】	-	
効果：判定を行う								
シャドーテンタクルス	1	1	メジャー	効果参照	-	白兵	-	
効果：白兵攻撃の射程を10mに変更、無形の影と組み合わせた場合視界へと変更								
援護の風	5	2	オート	視界	単体	自動	2	
効果：判定ダイス＋LV個、ラウンド1回								
ウィンドブレス	3	2	オート	視界	単体	自動	2	
効果：↑と組み合わせて使用、達成値＋[LV×3]								
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	自動	100%	
効果：C値－1（下限値5）、シナリオ1回								
原初の黄：活性の霧	5	3	セットアップ	視界	単体	自動		
効果：ラウンド間攻撃力＋[LV×3]、ドッジのダイス－2個								
原初の白：サポートデバイス	5	8	セットアップ	至近	自身	自動	80%	
効果：取得時に【精神】を選択、ラウンド間選択した能力値の判定ダイス＋[LV×2]個。シナリオ3回								
原初の紫：妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果：判定ダイスを1つ10に変更する。シナリオLV回								
神速の鼓動	1	20	メジャー	視界	シーン（選択）	効果参照	120%	
効果：あらゆる技能と組み合わせられる。組み合わせたエフェクトの対象をシーン（選択）、射程を視界に変更。シナリオ1回								
軽功	1							
効果：								
彼方からの声	1							
効果：								
効果：								

ごく一般的な日本の家庭に生まれ育つ。元々お爺ちゃん子であり、第二次大戦時ゼロ戦のパイロットだった祖父がこれに命を救われたと言ってお守りにくれた鉱石のような石を譲り受け普段から持ち歩いていたが、ある日バス事故一後にオーヴァード関連の事件だったと知るのだが―に巻き込まれた際にオーヴァードとして覚醒し生還、更に祖父からもらった石が実は賢者の石であり長期間所持していたことでオーヴァードとしての素質と賢者の石への適合率が上昇していたことが覚醒のきっかけだとのちに判明する。

更に覚醒後の検査中に遺産にも適合していたことが判明してしまい、その希少性から扱いに困った挙句最終的に遺産管理部隊でありUGN本部きっての武闘派であるナイトフォールに、その身柄の護衛も兼ねて送られることが決定する。その後はナイトフォールでオーヴァードとしての戦闘訓練を受けつつ、後述の様々な理由から任務への出撃回数自体は少ないものの本人は（主に問題児として）毎日楽しくお気楽な様子で日々を過ごしている。

前述した通り、世にも希少な賢者の石と遺産の二重適合者。ポテンシャルは抜群ながら危険物を2つ所持・使用していることもあり本来は慎重な運用が求められるが、本人は『すごいパワー＋すごいパワー=超すごいパワー＆かっこいい』という小学生レベルの思考から本気で2つの同時併用を目指して訓練し、挙句不完全ながらも一応の形にしてしまった奇才。当然同時使用時は大きな消耗と引き換えに並みのオーヴァードとは一線を画した出力を発揮する、いわゆるロマン砲的存在。

性格は祖父もそうだったせいか極度の女性好き。可愛い子から美人のお姉さんまで大好き。隙あらばハグだの頬ずりしようとするうえに、それに対する（暴力的な）反撃も大体の場合嬉々として受け止める若干の変態。基本的に女性の涙を嫌うフェミニストだが、嫌がられるのもそれはそれでまたよしと考えるポジティブ思考。女性相手なら基本的に極度のハイテンションだが、男性相手ならそれなりに普通に喋ることも出来る。

本来の主な任務は、遺産回収部隊であるナイトフォールにも関わらず遺産ではなく『賢者の石の回収』。複数の賢者の石を自身の石に吸収できる特殊な性質を利用し、発見された賢者の石を回収・管理下に置く為にUGN本部に在籍しているが、賢者の石自体の希少性と吸収する数が増えていった際の弊害がまだ不明な（少なくともUGN側はかなり強く危険視している）こと、最大出力を発揮すると少々（被害的に）目立ち過ぎること、そして本人の少々特殊な人間性から任務が与えられることは少なく、実質的な秘密（にしたい）兵器状態となっている。あらゆる意味で、ナイトフォールにとっての最後の切り札（ラストカード）。